

『枚方市資源循環プラットフォーム』進捗状況について

民間事業者や市民と市が協働し、現場からのイノベーションを起こす、すべての廃棄物を資源にするサーキュレーション（循環）プロジェクト

1.市民・市民団体・事業者とすべての廃棄物の再資源化に取り組めます

市がリユース可能品を回収し、市民や市内事業者へ提供。修理が必要となる場合は市民団体の手を借り、再度市民提供へ。

市民等が市民団体に持ち込むことを想定し、市民団体等と連携を取り、改善提案を行います。

※物品の提供は一部有償化を想定。

(第1回審議会報告)

2.登録状況(R7.1末現在)

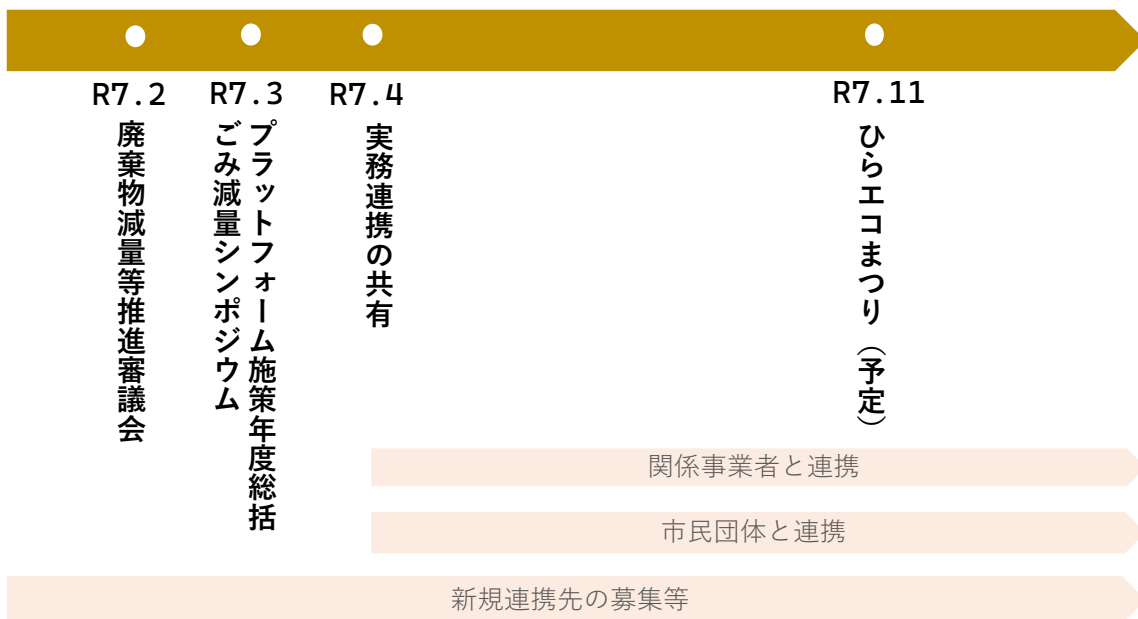
プラットフォーム登録 72事業者（団体等）

- ・製造業、販売業・小売店・カーディーラー
- ・大学研究室・生涯学習市民センター・スポーツチーム
- ・ボランティア団体・農業関係者 等

3.協働の取り組み

- ・環境サステナブルアワード賞の提供（ワークショップ等）
- ・ひらエコまつりワークショップ開催
- ・リユース陶器を活用したイベント企画及び実施
- ・陶磁器等の拠点回収品および粗大ごみ等回収品の情報提供
- ・その他

4.今後のスケジュール



R7年度の取り組みについて

枚方市資源循環プラットフォームは、地域と市のパイプ役として校区コミュニティより推薦いただいた廃棄物減量等推進員の後継の施策として新たに構築中であることから、今年度の検証・総括や登録事業者等との意見交換等も踏まえ、より市民に求められる施策へと改善・改良する。